

富山電気ビルディングSDGs宣言

当社は、「地域産業の発展と地方文化の向上に寄与する」ことを理念として、1936年に創業しました。この理念を基本としてSDGsを宣言し、商事、不動産、食堂の3部門それぞれの事業活動を通じて持続可能な地域社会の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

【全社的取組み】

健康企業宣言

- 全国健康保険協会の健康企業宣言Step 1を取得しており、定期健康診断はもとより二次健診や保健指導に努めるほか職場に血圧計を置くなど実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指しています。



地域社会活動への参加

- 地域社会活動の一環として建物周辺の清掃活動を行っています。活動を通じて「社会・環境への貢献」「周辺地域の美化」「従業員へのCSR意識向上」を目的として取り組んでいます。



気候変動対策に関する教育、啓発

- KES環境マネジメントシステムStep 2を取得しており、空調設備の設定、クールビズ、照明の間引き・LED化など電気使用量の削減や紙の使用量削減といった環境活動を通じて、気候変動対策に関する意識向上や啓発を図っています。
- 社有車へのハイブリッド車・電気自動車の導入を図ります。



働きやすい職場づくり・ワークライフバランス

- DX等を通じて業務効率化を進め、総実労働時間の縮減と休暇取得日数の増加を目指します。
- 男性の育児休業取得促進と障がい者雇用率の維持・向上に努めます。



持続可能な森林経営のために

- 植林・森林整備による環境保全活動を展開している団体に賛助会員として加盟（寄付）しています。また、ビル内に寄付型の飲料自動販売機を設置し、販売代金の一部は環境保全活動に使われています。



【商事部門の取組み】

再エネインフラへの協力

- 小水力・バイオマス・洋上風力などの再生エネルギーでグリーン電力を作る社会インフラ建設に事業を通じて貢献していきます。



【不動産部門の取組み】

エネルギー効率の向上

- LED照明などの節電機器の採用や空調温度管理の徹底など、KES環境マネジメントシステムの活動を通じて、所有建物共用部の電力使用量の削減に継続的に取り組んでいます。



廃棄物の適正管理

- 建物修繕などで発生する産業廃棄物の分別廃棄を徹底することで、環境負荷の低減に取り組んでいます。



文化財の保護・保全

- 国の登録有形文化財である富山電気ビルディング本館・新館を長期にわたり適切に維持していくために、計画的な保全管理に取り組んでいます。



災害による被害軽減

- 受電設備の嵩上げや防水板の設置など、水害防止対策を着実に推進するとともに、耐震診断や耐震補強工事を進めることで、ビルの耐震性向上にも取り組んでいます。
- 安全で働きやすいオフィス空間を地域に提供し続けます。



【食堂部門の取組み】

地産地消の推進

- 富山県産食材を活用した新メニューの考案など、地産地消に積極的に取り組んでいます。こうした取組みが、地域の農水産業を守り、美しい自然景観の維持につながるとともに、輸送に要する環境負荷の低減や地域経済の活性化にも寄与するものと考えます。



食品ロス・食品廃棄物の削減

- KES環境マネジメントシステムの活動を通じて、食品廃棄物の削減に継続的に取り組むとともに、富山市が推進する「おいしいとやま食べきり運動」に参加・協力するなど、食品ロス削減に向けた活動を推進しています。

